特許協力条約

РСТ

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

国際出願語号 PCT/JP2005/005284 関際出願日 (日.月.年) 23.03.2005 (日.月.年) 31.03.2004 国際特許分類(IPC) Int.Cl. FG2D21/08 (2006.01), F03D3/20 (2006.01), F02B37/00 (2006.01), F02B37/00 (2006.01), F02D37/00 (2006.01), F0	出願人又は代理人 の書類記号 P3S2004382	今後の手続きにつ	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。				
(2006.01), F02D23/00(2006.01), F02D43/00(2006.01) , F02M25/07(2006.01) 出願人(氏名又は名称) 株式会社 豊田自動織機 1. この製告書は、PCT35条に基づきこの国際子備審査機関で作成された国際子備審査報告である。 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。 2. この国際子備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。 3. この製告には次の附属物件も添付されている。 a. 一 附属書類は全部で ページである。			. 03. 2005				
株式会社 豊田自動織機 1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。 2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。 3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a.	国際特許分類(I P C) Int.Cl. F02D21/08(2006.01), F01N3/20(2006.01), F02B37/00(2006.01), F02D9/04 (2006.01), F02D23/00(2006.01), F02D43/00(2006.01), F02M25/07(2006.01)						
法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。 2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。 3. この報告には次の附属物件も添付されている。							
第II欄 優先権 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第IV欄 発明の単一性の欠如 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付 けるための文献及び説明 第VI欄 ある種の引用文献 第VI欄 国際出願の不備	1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。 2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。 3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a. ご 附属書類は全部で ページである。 i i						
	第Ⅱ欄 優先権 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第Ⅳ欄 発明の単一性の欠如 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付 けるための文献及び説明						
	** **						

国際予備審査の請求書を受理した日 23.01.2006	国際予備審査報告を作成した日 21.04.2006			
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	3 T	8919	
日本国特許庁(IPEA/JP)	藤原 直欣			
郵便番号100-8915				
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線	3 3	9 5	

1. 善語に関し、この予備審査報告は以下のものを基確とした。 日本師中の言語による国際出版 田郷中の言語による国際出版ののための言語である	第	I欄	報告の基礎
出頭中の言語による国際出版			
出願時の言語から次の目的のための言語である 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文 国際課題(PCT規則は、2.6.0 及び3.1(b) 国際子偏審金(PCT規則は、2.6.0 及び3.1(b) 国際子偏審金(PCT規則は、2.6.0 及び3.1(b) 国際子偏審金(PCT規則は、2.6.0 及び3.1(b) 国際子偏審金(PCT規則は、2.6.0 及対55.3(a) 国際子偏審金(PCT規則は、2.6.0 及対55.3(a) 国際子偏等金(PCT規則は、2.6.0 及対55.3(a) 国際子偏等金(PCT規則は、2.6.0 及対55.3(a) 国際中の国際出願書類 国際中の国際出願書類 可能等の国際出願書類 可能等の国際出願書類 可能等の国際出願書類 可能等の国際出願書類 可能等の国際子偏等金級国が受理したもの第一	1.	言語	に関し、この予備審査報告は以下のものを基礎とした。
□ 国際海安 (P C T 規則12.3 (a) 及 (29.3.1 (b)) □ 国際公開(P C T 規則12.4 (a) □ 国際公開(P C T 規則12.4 (a) □ 国際公開(P C T 規則15.2 (a) 又は55.3 (a)) 2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6条 (P C T 14条) の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用級は、この報告において「出願時」とし、この報告に部付していない。) □ 出願時の国際出願書類 □ 明報書 第			
国際公開(PCT規則は2.4(a) 国際子倫審査 (PCT規則5.2(a)又は55.3(a))			出願時の言語から次の目的のための言語である 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文
 □ 国際予備審査 (PCT規則55.2(a) 又は55.3(a)) 2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用無法。この報告において「出題時」とし、この報告に総付していない。) ② 出願時の国際出願書類 □ 明細書 第			国際調査(PCT規則12.3(a)及び23.1(b))
2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6条 (PCT14条) の規密に基づく命令に応答するために提出された差替之用級は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)			
た 差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)			国際予備審査 (PCT規則55.2(a)又は55.3(a))
た 差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)	9	- m	
田願時の国際出願書類	۷.		
		, – , –	Carenana Contract Con
第 ページ、 出願時に提出されたもの 第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 項*、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図、 出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図 *、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図 *、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図 **		V	出願時の国際出願書類
第 ページ、出願時に提出されたもの 第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 項*、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図、 出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図 ページ/図 ページ/図 ページ/図 ページ/図 ページ/図 ページ/図 ページ/図 ページ/図 銀人的に記載すること。 3.		georg	ng (m.=)-
第 項、出願時に提出されたもの 第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図、出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 節 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 配列表又は関連するテーブル 配列表に関連するテーブル 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) 項 回面 第		\$i	別 和昔
第 項、出願時に提出されたもの 第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図、出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 節 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 配列表又は関連するテーブル 配列表に関連するテーブル 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) 項 回面 第			第 ページ、出願時に提出されたもの
第 項、出願時に提出されたもの 第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図、出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 節 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 配列表又は関連するテーブル 配列表に関連するテーブル 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) 項 回面 第			第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 項			第 ページ*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 項、		***	
第 項*、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図、 出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 2 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 2 パージ 2 パージ 2 別面 第 2 パージ 2 別面 第 2 パージ 2 図面 第 2 パージ 3 別表に関連するテーブル (具体的に記載すること) 2 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) 2 明細書 第 2 パージ 3 記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記		3	
第 項* 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 項* 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図 * 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 ページ/図 * 付けで国際予備審査機関が受理したもの 部別表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。 3.			第 項* PCT19条の規定に基づき補正されたもの
第			第 付けで国際予備審査機関が受理したもの
# ページ/図 、			第
# ページ/図 、		3	図面
 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。 3. 簡 補正により、下記の書類が削除された。 明細書 第 項		3	第 ページ/図、出願時に提出されたもの
 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。 3. 簡 補正により、下記の書類が削除された。 明細書 第 項 図面 第 ページ/図 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) 4. この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(e)) 明細書 第 ページ 調求の範囲 第 項 図面 ページ/図 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) 			第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。 3. 簡 補正により、下記の書類が削除された。 明細書 第 項			第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
配列表に関する補充欄を参照すること。 3.		***	
明細書 第 項 マージ 請求の範囲 第 項 マージ 図面 第 項 マージ 区列表 (具体的に記載すること) 配列表 (具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 明細書 第 マージ 諸求の範囲 第 項 マージ/図 配列表 (具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること)		₹:	
明細書 第 項 マージ 請求の範囲 第 項 マージ 図面 第 項 マージ 区列表 (具体的に記載すること) 配列表 (具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 明細書 第 マージ 諸求の範囲 第 項 マージ/図 配列表 (具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること)			
明細書 第 項 マージ 請求の範囲 第 項 マージ 図面 第 項 マージ 区列表 (具体的に記載すること) 配列表 (具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 明細書 第 マージ 諸求の範囲 第 項 マージ/図 配列表 (具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること)	3.	-	補正により、下記の書類が削除された。
図面 第	٠.	e	-
図面 第			明細書 第 ページ
配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) 1. この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(c)) 「明細書 第			
配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)			·
4. この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(c)) 明細書 第			
えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 明細書 第			() Habitati-Mac / 6 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1
えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 明細書 第			
明細書 第	4.		
配列表(具体的に記載すること)			えてされたものと認められるので、その補止がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
配列表(具体的に記載すること)			第 明細書 第 第 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
配列表(具体的に記載すること)			請求の範囲 第 項
配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)			
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。			
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。			
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。			
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。			
★・「CPXコナの勿口、CV/T/A以C superseded こ正人で4でのことがある。	*	4):	- ** ** ** * * * * * * * * * * * * * *
	-4*	-x . (($-\hbar N = 1$, $N = M = 1$, $C = N + M = 1$ and $C = 1$

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明 1. 見解 新規性(N) 請求の範囲 1-10 請求の範囲 請求の範囲 1-10 進歩性(IS) 請求の範囲 ______ 請求の範囲 1-10 有 産業上の利用可能性(IA) 請求の範囲 2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7) 文献 1: TP 50-13718 A (ドクトル インジエニエール ハー ツエー エフ ポル シエ アクチエンゲゼルシャフト) 1975.02.13, 全文、第1図 文献 2: JP 08-246889 A (三菱自動車工業株式会社) 1996. 09. 24, 段落【0008】-【0009】、 文献 3: IP 10-61503 A (日野自動車工業株式会社) 1998.03.03, 【0019】-【0024】、

文献 6: JP 04-237814 A (トヨタ自動車株式会社) 1992.08.26, 【請求項1】、段落【0032】、図1

請求の範囲1-10に係る発明は、国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

第VⅢ欄 国際出願に対する意見

請求の範囲、明細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

請求の範囲1において、「複数の並列な排気経路とを備えた」と記載しているために、 第1排気経路から排出される排気ガスの流量割合が、第2の排気経路に対するものであ るか、複数の他の排気経路に対するものであるかが明確でない。

請求の範囲 1、 2、 5-7、 9 において、「前記温度が前記低温域にある場合」とされるものが「少なくとも一つの前記触媒の温度に関する情報」とされており、複数の排気経路もしくは第 1 及び第 2 排気経路にそれぞれ設けられている触媒のうちどの触媒の温度であるか、明確でない。